

議会だより

No 174

令和5年
1月31日発行



祝二十歳
2023

令和4年12月定例会

令和4年度 補正予算可決(一般会計・各特別会計)

邑楽町二十歳のつどい

■ 議長年頭のあいさつ	2
■ 可決された議案	3～4
■ 提出議案と議員の賛否	5
■ 一般質問	6～14

一般質問 9人の議員が町の考えを問う

- ・小久保隆光議員
- ・佐藤 富代議員
- ・塩井 早苗議員
- ・松島 茂喜議員
- ・原 義裕議員
- ・瀬山 登議員
- ・小沢 泰治議員
- ・黒田 重利議員
- ・小島 幸典議員

邑楽町議会のホームページに
アクセスできます

議会だよりなど議会に関することや
本会議の様様を動画による録画配信
でご覧いただけます



議長年頭のあいさつ

町民に分かりやすい

開かれた議会を目指して



議長 松村 潤

新年、明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

依然として、猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は、私たちの生活や経済活動に大きな影響を与え続けております。

さて、町議会では議会改革の一環として、タブレット端末を導入し、一年が経過したこと
から、9月定例会より紙資料を無くし、完全にペーパーレス化で本会議等を行っております。
これからも、町民の皆さまのニーズにお応えしていきますよう、行政と議会が一体となっ
て、町の発展と住民福祉の向上を目指すとともに、「町民に分かりやすい開かれた議会」と
するため、議会改革に、より一層力を尽くしてまいります。

本年も町民の皆さまのさらなるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます、年頭のごあ
いさつとさせていただきます。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

議長 松村 潤
副議長 松島茂喜

総務教育常任委員会

委員長 黒田重利
副委員長 原 義裕
委員 小島幸典

“ 大野貞夫
“ 小沢泰治
“ 大賀孝訓

産業福祉常任委員会

委員長 塩井早苗
副委員長 佐藤富代
委員 松島茂喜
“ 瀬山 登
“ 小久保隆光

可決された議案

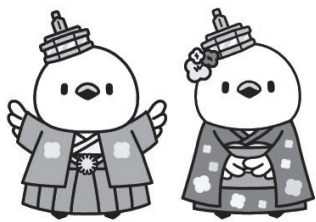
【専決処分の承認】

令和4年度邑楽町一般会計 補正予算（第4号）

住民税非課税世帯等に対する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給を実施するための経費が必要となり、専決処分された補正予算について、承認しました。

令和4年度邑楽町一般会計 補正予算（第5号）

邑楽町プレミアム付商品券（電子地域通貨）事業を実施するための経費が必要となり、専決処分された補正予算について、承認しました。



役場職員の働く様子

【条例改正等】

邑楽町個人情報保護に関する法律施行条例

「個人情報保護に関する法律」の改正に伴い、条例を制定しました。

邑楽町情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例

「個人情報保護に関する法律」の改正に伴う「邑楽町個人情報保護に関する法律施行条例」の制定、「邑楽町個人情報保護条例」の廃止等により、条例の一部を改正しました。

邑楽町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告及び県人事委員会勧告に基づき職員の給料表の改正と期末勤勉手当を0・10%引き上げました。

邑楽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

邑楽町長、副町長及び教育長の諸給与支給条例の一部を改正する条例

職員に準じて、議員と町三役の期末手当を0・10%引き上げました。

邑楽町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

職員に準じて、給料表を改正しました。



邑楽町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の改正に伴い、職員の定年の年齢を引き上げ、管理監督職務上限定年齢及び定年前再任用短時間勤務制に係る規定を追加するほか、所要の改正をするため、条例の一部を改正しました。

邑楽町職員の定年引上げに伴う関係条例の整備に関する条例

職員の定年年齢の引き上げに伴い、関連する条例を整備しました。

邑楽町行政財産使用料条例の一部を改正する条例

行政財産を使用する者が、物品の販売や業として写真の撮影等を行う場合の使用料の額等を定め、使用料の額を日割り計算に改める等、条例の一部を改正しました。

邑楽町福祉医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例

福祉医療費支給事業について、子育て支援のさらなる向上を図るため、支給の範囲を拡充すること等に伴い、条例の一部を改正しました。

邑楽町環境基本条例

良好な環境の保全及び創造に関する施策の基本となる事項を定め、現在及び将来の町民の健康で文化的な生活の確保に寄与し、地球環境の保全に貢献するため、条例を制定しました。

邑楽町議会の個人情報の保護に関する条例

「個人情報保護に関する法律」の改正に伴い、地方議会が改正後の法律の適用から外れたため、議会独自で条例を制定しました。

請願・陳情

意見書

議会に請願
したいとき

1件の請願が受理され、審査の結果次のとおりになりました。

議員提案の意見書1件を可決しました。意見書は、関係行政庁に提出しました。

請願は、町民の皆さんの要望を反映させる一つです

請願様式例

【採択となった請願】

安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める請願書

安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書

議会へ請願するときは

請願者の住所・氏名（法人はその名称・代表者名）及び請願の趣旨を記載し、署名または記名押印した文書を議長あてに提出してください。この場合、その趣旨に賛意を表す議員の署名または記名押印を受けてください。

請願者

前橋市本町

群馬県医療労働組合連合会

執行委員長

出浦 匠人

提出者

塩井早苗議員

賛成者 佐藤富代議員

松島茂喜議員

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃



議会では

所定の様式と内容を整え提出された請願書を受理し、関係委員会に付託して、請願内容が妥当かどうか審査を行い、本会議において、採択、不採択を決定します。

〇〇〇〇に関する請願書

紹介議員〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇に関する請願書

(要旨)

.

.

.

.

令和 年 月 日

住所 〇〇〇〇〇〇

氏名 〇〇〇〇〇〇

邑楽町議会議長 様

令和4年度補正予算額（12月）

会計別	予算現額	補正額	予算総額
一般会計	104億0,993万円	2億0,617万円	106億1,610万円
国民健康保険特別会計	30億7,377万円	223万円	30億7,600万円
後期高齢者医療特別会計	3億8,152万円	60万円	3億8,212万円
介護保険特別会計	22億9,468万円	345万円	22億9,813万円
下水道事業特別会計	4億8,769万円	△290万円	4億8,479万円

令和4年第4回邑楽町議会 定例会 提出議案と議員の賛否

議案等	議席番号														結果
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14			
	議員名	佐藤富代	小久保隆光	黒田重利	大賀孝訓	瀬山登	松島茂喜	塩井早苗	原義裕	松村潤	小沢泰治	大野貞夫	小島幸典		
承認 承第8号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度邑楽町一般会計補正予算 第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	承認
承認 承第9号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度邑楽町一般会計補正予算 第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	承認
議案 第33号	邑楽町個人情報の保護に関する法律施行条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第34号	邑楽町情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第35号	邑楽町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第36号	邑楽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第37号	邑楽町長、副町長及び教育長の諸給与支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第38号	邑楽町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第39号	邑楽町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第40号	邑楽町職員の定年引上げに伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第41号	邑楽町行政財産使用料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第42号	邑楽町福祉医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第43号	邑楽町環境基本条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第44号	令和4年度邑楽町一般会計補正予算 (第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第45号	令和4年度邑楽町国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第46号	令和4年度邑楽町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第47号	令和4年度邑楽町介護保険特別会計補正予算 (第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
議案 第48号	令和4年度邑楽町下水道事業特別会計補正予算 (第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
発議 第5号	邑楽町議会の個人情報の保護に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決
請願 第2号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	採択
発議 第6号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決

※ ○…賛成 ×…反対 欠…欠席
議…議長 (議事進行を行う議長は採決に加わりません。賛否同数の場合のみ議長裁決として賛否を表明します)



小久保 隆光
議員



第8波をむかえ 町の支援策について

問 新型コロナウイルス感染症の流行が第8波を迎え、物価高騰の中で、町ではどのような相談が何件くらい寄せられているのか。また、その対応は。

答 **福祉介護課長** 町では、月平均5、6件の相談を受けている。コロナということに関して生活困窮者の相談を受けた場合は、社会福祉協議会で休業や失業などによる一時的な収入が減少した世帯に対して資金の特例貸付などを行っている。町ではそちらへの紹介案内をしている。

答 **商工振興課長** 原油価格、物価高騰対策として中小企業者及び個人事業主に給付金として一律5万円、現在511の事業所へ

実施している。

問 町で実施している新型コロナウイルスワクチン（2価ワクチン）接種やインフルエンザワクチン接種の対象者は何人で、いつごろ終了するのか。

答 **健康づくり課長** 町では11月14日から5回目の接種を実施している。対象者は約8500人で1月末までにおおむね完了する体制である。

問 小児（5歳から11歳）の第3回目のワクチン接種対象者は何人で、いつごろ終了するのか。また、その後の対策は。

答 **健康づくり課長** 町では4月1日から接種を開始し、その後10月8日から3回目の接種を開始している。10月までに2回目の接種を完了した約320人が対象で、臨時特例接種期間が終了する令和5年3月31日までとなっている。

問 学校教育活動の支援に
おいて、教育機器やパソコン関係、電子黒板等の管理活用についての現状は。

答 **学校教育課長** 学校では毎日電子機器を使用している。児童生徒の視覚や聴覚に訴える効果的な授業を行うため活用している。

問 円安、物価高に対し、町長としてどのような支援策を考えているのか。

答 **町長** 商工業者、農業の非課税世帯の方に5万円の給付事業を行っている。

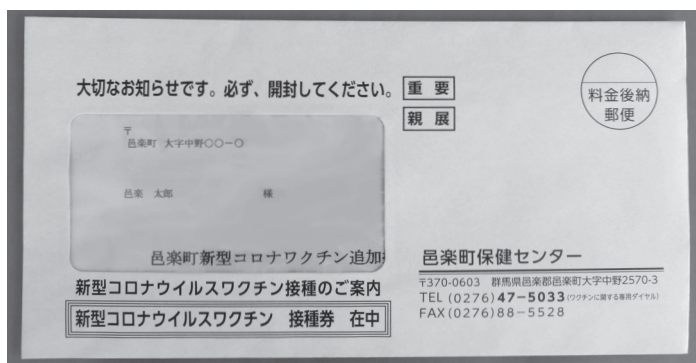
は、宿泊を伴う林間学校や修学旅行、バスを利用する社会科見学、運動会や体育祭、6年生を送る会、新年生ふれあい交流会、音楽集会、芸術鑑賞、学級会や学年の懇談会、授業参観などがある。

問 学校教育活動の行事で再開、実施された行事はいくつあるか。

答 **学校教育課長** 以前は中止、あるいは縮小開催となっていた学校行事も、現在では各学校で感染防止対策が確立したことや行事のあり方を工夫したことで、コロナ禍以前と同程度に実施できている。縮小や実施方法の変更で行われた行事

それから、住民税が均等割のみ課税されている世帯に一律3万円の予算を計上している。また、新たに入学や就職などを抱えている家庭に一人あたり一律2万円の給付事業を考えている。

答 **町長** 商工業者、農業の非課税世帯の方に5万円の給付事業を行っている。



町から送付された「ワクチン追加接種決定通知書」

一般質問



佐藤 富代
議員



地域包括ケアシステム 生活支援体制整備

問 町の高齢化について現状を伺う。

答 **福祉介護課長** 町の高齢化率は32・6%である。令和4年3月末の第1号被保険者の認定率は13・6%である。これらは高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の推計値を下回っている。

問 介護予防・日常生活支援総合事業の進捗状況について伺う。

答 **福祉介護課長** 平成28年度から総合事業を開始した。要支援者と基本チェックリスト該当者を対象に、介護保険の予防給付を訪問型サービスと通所型サービスとして実施している。その他に住民主体のサービ

スもあるが町内では創設されていない。町では、高齢者を対象に一般介護予防事業を進めている。住民保険課、健康づくり課、福祉介護課が連携して各種教室や講座を実施している。

問 生活支援体制整備事業の進捗状況について伺う。

答 **福祉介護課長** 介護支援ボランティアの育成は、はばたけポイント制度の参加者で9名である。今年度から社会福祉協議会が地域ボランティア育成講座を開始した。協議体（邑助けネットワーク）活動は、第1層協議体では毎月会議を開いて情報交換を行い、小学校区ごとの第2層

協議体では地域の実情に応じて見守りや声掛け、ごみ出し支援、買い物ツアーなどに取り組んでいる。民間企業と協働した支援体制整備事業では、とりせん、コープぐんまと地域見守り活動に関する協定を結び、「おやつ」と感じる時に連絡する体制を整えた。

問 住民のボランティア活動への参加状況を伺う。

答 **福祉介護課長** 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定時のアンケート結果では、機会があれば取り組みたいと答えた人が52%であった。現在は、コロナ感染防止のため活動が制限され、活動を継続している

ボランティア団体は少ない。

問 邑楽町ファミリーサポートセンターの事業について伺う。

答 **子ども支援課長** 子育てを支援する有償ボランティアによる助け合い事業である。支援する「まかせて会員」と支援を受けた「おねがい会員」の会員組織であり、事前に会員登録が必要である。実際の援助は有料となり、報酬の受け渡しは相対で行っている。

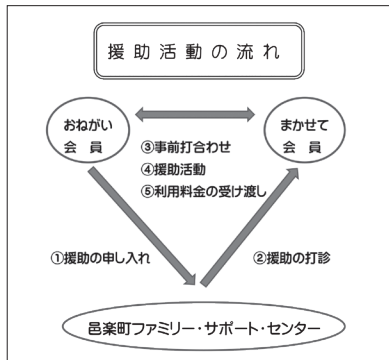
問 有償ボランティア支援について伺う。

答 **副町長** 支援を受ける人と支援する人が対等な関係にあり、双方にメリットがある。有償ボランティア制度の対象を高齢者や障害のある人にも広げ進めることは十分可能である。

問 生活支援体制整備について伺う。

無償であるが故の問題

答 **町長** 各地区で始まった地域で支える活動はとてども大事である。無償であるが故の問題もある。町からの支援も、その事業量に応じて柔軟に対応することも必要だと思っている。



有償ボランティアによる相互支援



塩井 早苗
議員



会計年度任用職員の 身分保障について

問 令和4年5月から7月にかけて、日本自治体労働組合総連合が、全国の地方自治体で働く非正規公務員にアンケート調査を行い、1万3762人から回答を得た。86%は女性で、職種は、事務員、保育士、放課後児童支援員、図書館司書などである。昨年の年収を尋ねる項目では、200万円未満が59・3%を占めることが分かった。町の会計年度任用職員の人数の推移について伺う。

答 **総務課長** 令和4年4月1日現在、会計年度任用職員の総数は257人である。

問 この10年で増え続けているが、その理由を伺う。

う。

答 **町長** 一口で言うとう。行政需要が増えている。例えば、保育園に入所する措置基準が大幅に緩和されたため、保育園、幼稚園で預かっている子どもが多くなっているなどである。

問 会計年度任用職員が大変な仕事をしているということがあると思うが、処遇について町長はどのように考えているのか。仕事に見合った処遇をしているのか。

答 **町長** 正規職員の期末手当に該当するところの賞与は、会計年度任用職員の方々にも支給できるようになった。ある程度という言い方をしてしまうが、

以前と比較して給与体系は改善されたと理解している。

問 最近、処遇面で改善されたことは何か。

答 **総務課長** 令和4年2月から保育士、幼稚園教諭の公休の改正。月額4500円程度の給料の増額。令和4年10月1日から、月給の方は、一般職員と同じ共済組合に移行させた。これにより、福利厚生事業面が一般職員に近づいた。具体的には人間ドックの申請、インフルエンザの補助金の申請が可能となった。また、各種福利厚生事業や預金などの事業も行っていることで改善がなされている。

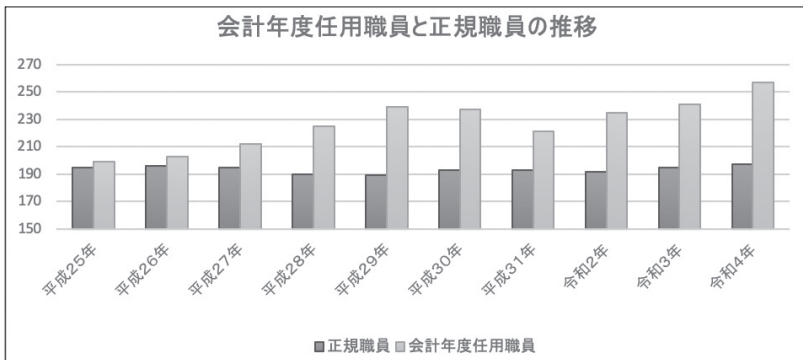
問 静岡県裾野市の認可保育園での事件は、何でそういうことをしてしまったのか。この処遇の低さに原因があったとしたら、それは社会の責任でもある。職員のモチベーションを上げるためのコミュニケーションと対策は。

答 **副町長** 基本的には職務、職階があり、課長が係長を指導し、係長がそれぞれの係の中をきちんと指導していくということになっている。会計年度任用職員についても、それぞれの課の中で課長のリーダーシップの下に、コミュニケーションを取るようになっているものと考えている。

意思の疎通が大事

答 **町長** 私も時間が許す範囲で、ときには直接現場へ行き声掛けをしている。一番大事なことは、意思の疎通ということ。いわゆる、ガラス張りという状況

況をお互いに持ち合わせて、そして仕事をしていくということだが、私は大切なことではないかなと思っている。



会計年度任用職員の人数的変化

一般質問



松島 茂喜
議員



金子町長の15年間の 実績と課題について

問 金子町長は平成19年に就任してからの15年間で、星の数ほどの実績をあげてきたと思う。その中で一番町民のためになったと思う政策事業は何か。

答 町長 子どもを産み育てやすい環境づくりはできた。

問 実績を積み上げてきた裏には、課題も山積している。最重要課題として残っているものは何か。

農業が一番大事

答 町長 産業団地の造成という約束は果たしていない。土地利用の問題として、優良農地を利用することが、果たして本当に良

いのかという迷いがある。私は農業が一番大事だと思っている。

問 なぜその課題を解決できなかつたのか。

答 町長 現在、町では県へ産業を興す場合の適地を申請している。しかし、排水問題が大変脆弱※脆弱であるので、県も足踏みをしている状況である。

問 産業といっても、排水などをクリアせずに呼び込める物流やIT産業もある。町長が実績として挙げた子どもを産み育てやすい環境づくりが果たしてできているのか、数字を挙げて説明させていただく。ま

比率は15年間の平均で90・16%である。その原因は何か。

答 町長 人件費と扶助費の増額が原因であると思う。

問 それだけが原因ではない。人口の社会増減では、転入を転出が上回り、15年間で379人マイナスである。また、生産年齢人口は、金子町長が就任した平成19年では、67・6%であったが、令和3年では56・7%である。人数にして、4803人減少している。さらに合計特殊出生率は、令和2年では邑楽町1・27、群馬県1・41、全国1・34である。同時に産業団地の造成も遅れている。

この状況を打開するために、何をすれば良いと考えているのか。

答 町長 現在、邑楽南中学校の近隣に約100ヘクタールの土地利用がされ、生活拠点地域として位置づけられている。これから移住者や若い世代の転入があるので、この問題も解決していくと思っている。

問 仮にそうなった場合、この地域には子どもを育てる前に産む環境がない。それはまったく改善されない。分娩ができる医療機関は館林市に1カ所、邑楽郡内では0カ所である。私は、その問題を解決する方法があると思っている。

医師を招聘し、町の保健センターで分娩ができるようになれば、目の前には消防署があり、緊急の場合でもすぐに救急対応ができるのではないか。仮にそれが不可能だとしても、西邑楽3町で連携協力して、その中

間地点にある医療機関を活用させていただく方策もある。自分の住む環境の近くで産めないというのは、悲しい現実であると思うが、町長の考えを伺う。

答 町長 本当に貴重な意見をいただいた。そのような多角的な考えは、正直思い浮かばなかった。これは、町の大きなプロジェクトになると思うので、検討したい。

※脆弱：もろくて弱いこと。
また、そのさま。
※招聘：礼を尽くして丁寧に人を招くこと



分娩可能が期待される保健センター



原 義裕
議員



おうら中央公園
管理について

問 おうら中央公園の元管理棟で現在の「カフェ結まーる」を、町の職員はどのくらい利用しているか。

答 建設環境課長 私はお客としては利用したことはない。他の職員の利用は確認していない。

問 管理棟を喫茶コーナーにした経緯を聞きたい。

答 建設環境課長 関係する課で協議を行い、飲食を含めた休憩施設として活用することになった。平成28年から障害者のための就労継続支援事業を目的として活用し、使用料は減免している。

問 「結まーる」は、資源ごみ回収の業務も町と

契約しているが、どのような経緯か聞きたい。

答 建設環境課長 回収の補助、ペットボトルや瓶、カンなどの仕分けを依頼している。

問 管理料として、どのくらい委託料を払っているのか。

答 建設環境課長 公園内のトイレの清掃やごみ拾い、管理棟や倉庫の清掃、花壇の除草や水やりなどを依頼している。休憩所の喫茶コーナーへの委託料は支払っていない。公園内の清掃管理やごみ拾いなどについては、今年度の委託契約として税込みで132万1630円である。

問 花壇の花の種や球根や苗などの管理料や育成料は、どのくらい負担しているのか。

答 建設環境課長 花壇の管理だけで個別契約はしていない。公園内とトイレ、管理棟の清掃、ごみ拾いなどの中に花壇の整備も含めている。

問 公園内を散策している利用者は、一日に40人から50人いる。カフェには月に約800人から1000人が来店し、にぎわっているようだ。来店者は、町民はもちろんだが、大泉町、千代田町、太田市、館林市や県外からも佐野市、足利市、行田市からも来ているようだ。非常に散歩しやす

いところだと喜んでいる。なぜ、「結まーる」に任せたいのか聞きたい。

答 町長 担当課長から答えさせる。

答 建設環境課長 当時の中央公園管理棟の清掃を「こころみの会」に任せたい経緯で、福祉担当課と協議し、依頼した。

問 「結まーる」の成功を他の場所でも実施してどうか。例えば、中野沼の管理棟で喫茶コーナーの業務委託、散乱した釣り針や糸の回収、周辺の清掃などがある。

答 町長 今までは「結まーる」に依頼していたが、令和5年度からは、他の事業者が事業を受けられるようにも考えていく。公平に環境整備をしていく。

環境整備をしていく



公園利用者の憩いの場「カフェ結まーる」

問 9月にも一般質問したが、多々良沼の駐車場の自動販売機を撤去して、「結まーる」のような施設に依頼してどうか。

答 町長 多々良沼公園の自動販売機の設置については、商工会青年部にお願いをしている。商工会と十分対応していく。

一般質問



瀬山 登
議員



公共用エアコンの維持、 使用管理について

問 地球温暖化により夏の温度は40度を超え、冬は0度以下になり、エアコンは、家庭やオフィスの生活環境に欠かせない機械である。町が保有している公共用エアコン647台の保守点検や管理はどのようにしているか。

答 生涯学習課長 生涯学習課の所管では、130台のエアコンがあり、このうち中央公民館、高島公民館、町立図書館は、業者に点検と清掃を委託している。その他の施設は、職員が点検や清掃などを行っている状況である。施設に設置されたエアコンは、家庭用と違い専門家でない扱えないものがある。

答 財政課長 庁舎では各課に対して各課直近のロビーや通路の室内機の清掃を職員に年2回依頼し、フィルター清掃を実施している。会議室などは財政課職員が同じように管理している。

問 職員が管理するのは職務規程の中できちんと位置づけられているか。副町長に伺う。

答 副町長 町には、処務規則がある。庁舎管理は財政課、出先機関の施設はそれぞれの係が職務として規定されている。

問 エアコンを長期間故障なく使うには、使用度が多い場所は月に1度くら

いのフィルター清掃が望ましい。またフィルターの奥の機械本体に細かい放熱板があり、フィルターをくぐったごみが蓄積すると極端に性能が落ちる。専門業者に委託したほうが機械にも良く、節電にもつながると思うが。

答 財政課長 職員ができないエアコン清掃作業の委託は、今後検討し、維持管理していきたいと思う。

問 令和になってから4年間小中学校の特別教室、一般教室、体育館、町民体育館、武道館にエアコンが設置された。執行にあたっての思いを町長に聞きたい。

答 町長 近年エアコンの設置を進めてきた。特に中学校体育館は、暑さの厳しい状況だと中学生から指摘があり、否めない事実として健康面を第一に考え設置した。加えて体育館が災害時の避難場所に指定されているため緊急避難的な状況も兼ね備えた。コロナの問題もあり、トータル的に考慮して設置した。

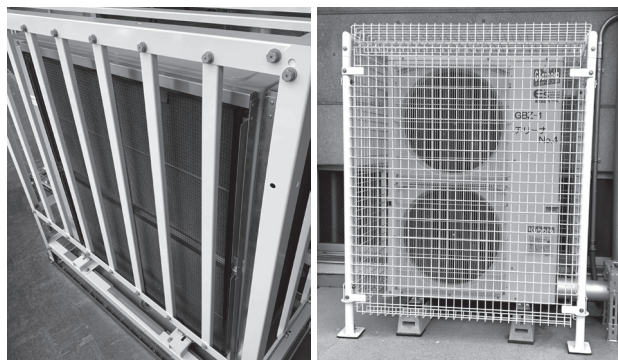
問 設置された大型エアコンは、高価で消費電力が大きい。使用方法をどう考えているか。

答 教育長 エアコンは今、本当に必要である。夏の温度管理は、子どもたちの健康上特に必要である。学校では、節電についても教育していく。

問 政府は、電力需要に対応するため、3月末まで家庭や企業に節電を呼び掛けている。町として、節電対

策に協力する体制があるか。
費用対効果上がるように努めていく

答 町長 職員自ら節電対策を実施している。節電だけでなく、お預かりした貴重な税金を使い行政執行するため、費用対効果があがるように努めていく。



新設のバズーカエアコン室内外1機分



小沢 泰治
議員



積極的産業立地実行で
町の発展と人口増加を

問 最近の世相、日本のみならず世界中で一番大きな問題が、ロシアのウクライナ侵攻。それと中国との関係。あるいは台湾海峡の問題などいろいろある。日本は加工産業の国、食料については、自給率が非常に低く、厳しい環境に置かれている。なおかつ、この10年間の円安。前内閣、前々安倍内閣からの長期に渡る国民不在の政治により、私たちは非常に厳しい生活環境下に置かれている。それを打破し、せめて邑楽町、東毛地域だけはその悪政に巻き込まれないよう素晴らしい地域になればと私は思っている。そんな中、多くを外国に頼っていたサプライチェーンの日本は国内回

帰しているのが現状である。10年も前から非常におかしくなっているわけであるから町もそのことを念頭に置いて、町政運営をしていたきたい。まず、町の人口の推移について説明を。

答 **住民保険課長** 町の人口は、平成20年2万1088人、平成25年2万7454人、令和4年2万5871人で人口の推移は全体として緩やかに減少し、増加した年はない。

問 町の人口が減るといふことは、事業所が減る、産業の進出が少なくなる、町内事業者の雪だるま式に大きくなる施策を町がとっていないことである。事業所の関係について伺う。

答 **商工振興課長** 近年の町内事業所数の推移をみると、平成18年1059事業所、平成28年957事業所、そして令和3年925事業所であった。平成18年と令和3年を比較すると、134事業所が減少して、増減率はマイナス12.65%である。事業者数の推移をみると、平成18年1万2367人、平成28年1万1362人、令和3年1万1488人であった。平成18年と令和3年を比較すると、879人減少して、増減率はマイナス7.1%である。

問 とにかく事業所も減っている。また、町の基幹産業である農業について、

答 **農業振興課長** 町の農業産出額は、昭和58年62億2千万円を境に減少傾向にあり、平成7年は40億4千万円、平成17年は27億8千万円、平成27年は22億5千万円、令和2年は25億7千万円と直近ではわずかに増加に転じている。

問 金子町政15年で手が打てないような地域に仕上げてしまった。信念がなかったのだと思う。これからでも仕方ない。国外から日本に戻るサプライチェーンについて、町に企業立地するようトップセールをしてほしい。

答 **町長** 質問の趣旨は、私も理解できるところもある。今の町の現状からまったく行政運営が間違っていないかったと私自身自負している。



循環型農業の素晴らしさ

一般質問



黒田 重利
議員



第六次総合後期基本計画 の進捗状況について

問 子育て環境の充実として、「教諭の教育、保育の質を高めるための研修」の現状は。

答 **子ども支援課長** コロナ禍の研修ではあるが、経験豊かな幼児教育指導員による研修を各園から選出された職員に対して行っている。

問 子育て支援の推進として、児童虐待防止の体制整備は。

答 **子ども支援課長** 町と情報を共有し、子育てしやすいよう各機関と連携して保護者の心のケアをしていく。

問 児童虐待は非常にデリケートな問題である。

専門職員の配置、増員の考えはあるか。

答 **町長** 専門職員の配置も必要と認識している。児童虐待が起きない環境整備を行わなければならない。

問 高齢化に伴う離農など数が増している。現状は。

答 **農業振興課長** 平成17年と令和2年を比較すると、376戸減少し、率にすると37・8%の減少となる。

問 新規就農者への啓発や実績は。

答 **農業振興課長** 令和元年から令和4年までの就農相談者数は25件、就農者数は17人で、少しずつ増

加傾向である。

問 農作物の高付加価値化の取り組みは。

答 **農業振興課長** 補助金の対象となる作付け作物の拡充を行い、従来の白菜、キャベツ、ナスの3品目から県重要8品目を加え10品目に増やした。販路の拡大や所得の向上になると考えている。

問 町長のトップセールスの意気込みは。

答 **町長** 邑美人を東京市場などに積極的に販売、購入に繋がればと行動した経緯がある。今後、畜産についても努力していく。

問 人材育成、後継者不足など課題がある。支援策は。

答 **町長** 経験豊富な人の指導と助言。県の営農指導員や技術者の指導を受けて人材育成を行う必要があると思う。

問 町の商工業支援策は。

答 **商工振興課長** 中小企業の資金繰りに対する制度融資を図る。また、新型コロナウイルス感染症対策として、運転資金支援を拡充した制度融資も実施した。

問 製造業では、コロナ禍での物価高騰により、利益に繋がらないと聞いている。町の支援策は。

答 **町長** 状況に応じて救済について考えていく。

問 3月に一般質問をしたが、令和7年に見直される県の都市計画マスター

プランへの編入手続きの進捗状況は。

答 **副町長** 産業団地は非常に難しい。かなり困難な事業になると思う。

問 後期基本計画の達成の基準は。

達成に近づけるよう努力したい

答 **町長** 各計画に基づいて見直しを行い、達成できないものは課題を上げて達成に向けて進める。令和7年が最終年であるため達成に近づけるよう努力していく。

3. 最重点施策及び重点施策

基本構想で定めた最重点施策及び重点施策を引き続き推進するとともに、基本構想の実現に向け更なる事業展開に取り組みしていきます。

	最重点・重点施策	(施策番号) 基本計画の施策名
最重点 施策	子どもを産み育てやすい環境の整備	(7) 子育て支援の充実
	産業振興の推進	(15) 農業の振興
		(16) 工業の振興
(17) 商業の振興		
重点 施策	健康・高齢者福祉の充実	(1) 総合的な医療サービスの提供 (2) 健康づくりの推進
	災害に備えた危機管理体制の強化	(9) 消防力と救急体制の充実
		(11) 危機管理体制の整備
		(20) 質の高い学校教育の推進
教育・文化の向上	(30) 社会教育の振興と生涯学習社会の推進	

必要な基本計画



小島 幸典
議員



町道の定期的点検を

問 町道の定期点検については、年間で、どのような計画で行っているのか。

答 建設環境課長 歩行者が多く危険な箇所は、通学路安全推進会議などを設置して、通学や課外授業、散策などで歩道を頻繁に使用している学校や保育所及び自治会の役員などに依頼をして、補修や整備箇所の把握を行っている。また年間を通して、職員が業務で外出した際にも危険箇所の発見や確認を行い、補修などをやっている。

問 通学路の点検を常時行っているということですが、説明してもらえたが、やはり、町道についても、これはどこの町でも、力を入

れるべきである。高齢者の普通自動車免許証の返納が推進され、町内でも自転車を利用している高齢者も多く見られる。町道の白線が消えている箇所が多いので危険である。安全を担保するためには、定期的な町道の点検と整備とともに町民の交通道德の推進をみんなで考えることが大事ではないか。交通安全の確保のため、外側線などの区画線の点検を定期的に行っているのか。

答 建設環境課長 主に、二通りの補修点検を行っている。一つ目は、先ほど説明した邑楽町通学路安全推進会議において、通学路の合同点検を行い、外側線や中心線などの区画線や

摩耗状況などの確認を実施している。二つ目は、建設環境課で道路の維持管理を担当している職員や補修や整備、工事を担当している職員が業務で現場に出向く際に、随時、区画線の点検や危険箇所の把握などを行い、情報収集と情報共有を図りながら必要な補修を実施している。

年に何回と決めて行っただけで、町もそれに合わせて行動ができる。交通指導員にお願いするのはどうか。

問 建設環境課長 定期的な点検は必要だと思う。年に1回の会議ではあるが、点検において、常

答 建設環境課長 原則、月に1回、会議が行われており、危険箇所などがあれば、その会議の際に、または、常時町の担当課の方に伝えるということは可能だと考えている。

問 道路の定期的な点検の必要性をどう考えるか。

答 町長 道路の点検は、交通指導員やボランティアと協力しながら行っている。安全性が損なわれないよう努めていく。



外側線が消えかけている町道 19 号線



休憩室 The Lounge

住めば都



世取山信二
(上下西宿・7区)

私が邑楽町に住み始めて早37年目になります。生まれ育った土地は栃木県足利市の山間部です。

当初、邑楽町の住み心地はどうかと思いましたが、農業、商業など、産業がしっかり根付いている町だなと気づきました。周りに隣接する町も近いので利便性も良く、町内を循環するバスも走っています。まだバスを利用していませんが、私もいずれは免許を返納する日が来ます。循環バスに乗る機会を楽しみにしています。そして今では、「邑楽町に住んで良かった」と思っています。

今は、好きなバイク乗りはご無沙汰しています。定年後に他の会社に再就職したので、時間ができたら彼方此方あちこちの町を走りたいです。また、最後の夢は実家の休耕田きゅうこうでんの土地に果樹園を作ることです。苗木を植えてから5、6年の月日が経ちますが、今から楽しみにしています。

議会のうごき

11月

- 1日 群馬県町村議会議長会議員研修会
- 4日 太田市外三町広域清掃組合議会
(越生斎場視察)
- 9日 群馬県町村議会議長会臨時総会
町村議会議長全国大会
- 22日 議会運営委員会
- 24日 総務教育常任委員会
産業福祉常任委員会
- 25日 群馬東部水道企業団議会
全員協議会

12月

- 5日～9日 第4回定例会
(本会議、議会運営委員会、
各常任委員会、全員協議会、
広報委員会)
- 9日 おうらバスターミナル・
JA農産物直売所合同竣工記念式典
- 23日 大泉町外二町環境衛生施設組合議会
- 26日 館林地区消防組合議会
- 27日 邑楽館林医療企業団議会

1月

- 6日 広報委員会編集会議
- 7日 館林地区消防組合出初式
- 8日 二十歳のつどい
- 17日 広報委員会校正会議
- 19日 全員協議会

議会を傍聴しましょう

次回の定例会は**3月7日**から**17日**を予定しています

(開会は原則、午前10時 一般質問は8日、9日を予定)

住所・名前・年齢を受付票に書くだけでどなたでも傍聴できます。
議会の会議録(議事等の経過をそのまま記録したもの)は、図書館、中央公民館、長柄公民館、高島公民館に置いてあります。また、ホームページでも会議録全文や本会議の様子を動画配信により見ることができますので、ご覧ください。

邑楽町議会

検索



詳しくは、議会事務局まで ☎47-5000

※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、傍聴をご遠慮いただく場合があります。

北海道美唄市 びばい

私

のふるさととは、北海道空知地方に位置する美唄市です。日本一の直線道路を境に、東側は山間部、西側は石狩平野が広がる自然豊かな所です。

昔は炭鉱が盛んで、人口が9万人を超える石炭のまちとして栄えました。炭鉱労働者が汚れた手でも食べられる「袋入りやきそば」やスタミナ満点「美唄やきとり」が有名で、閉山後の現在も地元のスウルフードとして愛されています。

冬は豪雪地帯のため、大雪が一晩で降り、玄関が開かなくなることもありま

す。春には桜の名所「東明公園」へジンギスカンセツトを持って家族で花見に行ったことが楽しい思い出です。

ラムサール条約登録湿地の「宮島沼」は、マガン等多くの渡り鳥の飛来地となつています。一斉に飛び立つ光景は圧巻です。

高校卒業後に北海道から邑楽町の会社に就職し、と



青木 錠治
(十三軒・27区)

ても不安で心細かったですが、そこで出会ったのが邑楽町出身の妻でした。

今は親が他界し、帰郷する場所はなくなりましたが、邑楽町は第二の故郷です。

北海道に行く際には、ぜひ美唄市に立ち寄って観光やグルメを堪能してください。運が良ければキタキツネと会えますよ！



宮島沼から一斉に飛び立つマガンの群れ

編集後記

思えば昨年は大変な年であった。

新型コロナウイルスも終息かと思えば非常な勢いでふり返し、本県でも罹患者は最高人数を更新した。心配の種は尽きないもので、歴史的な円安やウクライナ問題による物価の高騰、経済の停滞など非常に大きな問題が次々と起こった年でもあった。

国内外ではたくさん課題を抱えているが、まずは本町の課題を、町議会に課せられた問題として考えなければならぬ。私たち議員は足もとの課題にしっかりと目を向け問題解決のため、町民の皆さまに開かれた議会のため、しっかりと報告や説明を行って行く必要がある。この努力が町の活性化のために必要なことであると考えている。

世界的な課題に関心を持ちつつ、町の課題にも果敢に解決のための努力を惜しまない議会でありたいと思っている。年初めの決意である。

(大賀記)